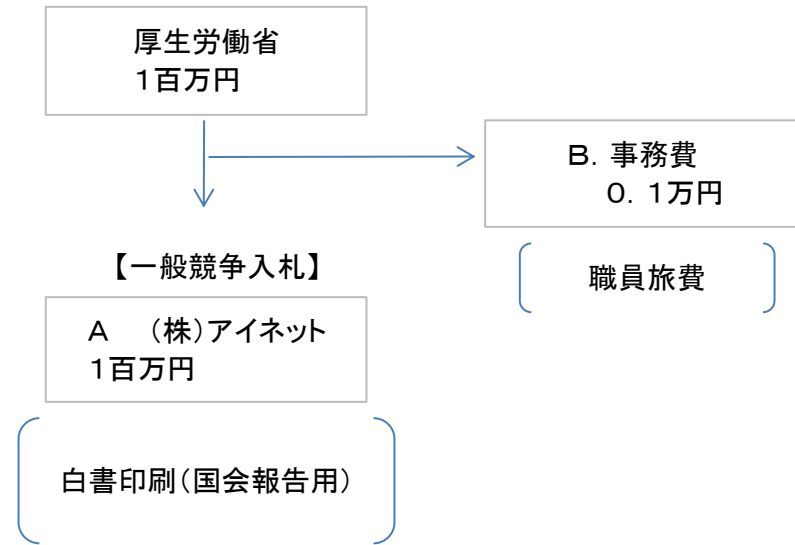


平成25年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	ものづくり白書	担当部局庁	職業能力開発局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成11年度	担当課室	総務課基盤整備室	基盤整備室長 内田 敏之			
会計区分	一般会計	政策・施策名	V-1-1 多様な職業能力開発の機会を確保すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	ものづくり基盤技術振興基本法第8条	関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ものづくり基盤技術振興基本法第8条に基づき、毎年、政府がものづくり基盤技術に関して講じた施策に関してとりまとめ、国会に報告する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	ものづくり基盤技術振興基本法第8条に基づき、毎年、政府がものづくり基盤技術に関して講じた施策に関してとりまとめ、国会に報告する年次報告書の作成。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算の状況	当初予算	5	4	4	2	2
		補正予算					
		繰越し等					
		計	5	4	4	2	2
		執行額	3	1	1		
		執行率 (%)	60.0	25	25		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	白書掲載ホームページ(経済産業省ホームページ内)へのアクセス数。	成果実績		-	-	-	50,000以上
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	白書配布部数	活動実績	冊	1320	720	750	-
		(当初見込み)		(1,320)	(720)	(750)	(750)
単位当たりコスト	886.2(円/冊)	算出根拠	平成24年度執行額664,650円÷平成24年度配布数 750部				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	職員旅費	0.1	0.1				
	庁費	2.1	2.1				
計	2	2					

事業所管部局による点検						
	項目			評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	・政府は、毎年この白書を国会に提出することが、ものづくり基盤技術振興基本法により義務づけられており、優先度が高いといえる。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	・ものづくり基盤技術振興基本法により国が作成することになっている。	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			—	—	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	・一般競争入札(最低価格落札方式)により支出先を選定しているため、支出先の選定は妥当である。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			—	—	
	単位当たりコストの水準は妥当か。			○	・入札方式に最低価格落札方式を採用し、単位当たりのコスト削減に努めている。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			—	—	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○	・コストは、白書の印刷、製造等に係るものであり、真に必要なものに限定されているといえる。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			○	・一般競争入札の結果、落札額が予定価格よりも低額であったため、不用が生じた。	
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			○	・一般競争入札(最低価格落札方式)により支出先を選定しているため、より低コストで実施している。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○	・当初配布予定数を全て配布しているため、活動実績は見込みに見合っていると認識している。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○	・成果物を国会関係者、省内関係部局、都道府県労働局、分科会委員等に配布等行い、活用を図っている。	
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			—	—	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>・落札率は低い数値となっており、低コストで事業を実施できている。</p> <p>・本件事業においては白書配布部数を活動指標として設定しているところ、24年度においては当初見込み通りの活動実績となっており、事業目的に資するものと判断できる。</p>					
外部有識者の所見						
外部有識者点検の対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	<p>・事業実績を勘案・検証したうえで、効果的・効率的な事業運営に努めながら、執行状況を予算要求に反映していくこと。</p>					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	<p>本事業については、経産省、文科省及び厚労省の3省共同で一般競争入札(最低価格落札方式)により委託先を選定するため、入札時の落札額により執行額が左右されるという事情をもつ。したがって、不用額をもとに予算額を削減することは適当ではなく、概算要求額については配布予定部数などを考慮し妥当な額と考えている。</p>					
備考						
<p>関連する過去のレビューシートの事業番号</p>						
	平成22年	374	平成23年	338	平成24年	0291

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位: 百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.(株)アイネット			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	白書印刷費	1			
計		1	計		0
B.事務費			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
職員旅費	ものづくり基盤技術振興に関する年次報告調査に係る旅費	0.1			
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)アイネット	印刷製本	1	8	34.5
経産省、文科省、厚労省3省共同で入札を行った結果、予定価格7,464,615円、落札価格2,574,200円となり、落札率は上記のとおりとなった。					